

決算を認定

一般会計

平成19年度の一般会計及び公立おがた総合病院特別会計の歳入歳出決算認定については、それぞれ特別委員会を設置し、また、その他の特別会計は、所属する常任委員会で審査を行いました。いずれも慎重審査の結果、認定すべきものと決定し、24日の本会議で委員長報告が行われ、採決の結果、可決（認定）されました。主な質疑は、次のとおりです。

集中改革プランに
反していないか

【質】 行財政改革大綱に沿って、集中改革プランを実行している

中、物件費が大きく減少していることは望ましい。
しかし、人件費が前年度より増えている。原因は。

【答】 消防委託業務廃止により、竹田広域から15名の職員を受け入れたことによる増です。
今後も、人件費の抑制に取り組んでいきます。

市総合計画の
取り組みは

【質】 第1次豊後大野市総合計画で、それぞれ目標値を設定している。

設定した目標値に対する事業効果の把握並びに評価は。

【答】 部署ごとで目標値への取り組みにバラつきがあります。
今後は、個々の計画をチェックし、目標に向け取り組んでいきます。

公立おがた総合病院 特別会計

医師不足病院経営は

【質】 欠損金が増えている。原因は。旧病院建物の早期解体、跡地利用は。

【答】 欠損金は、医師不足によるものです。
内科医が不足していますが、年度途中から2名確保でき、経営に努力しています。
旧病院に関しては、早期の解体や跡地利用の検討を執行部と協議していきます。

滞納への対策が
甘いのでは

【質】 税や保育料・給食費などの滞納が増えている。収納に対する今後の対応は。

【答】 担当部局と収納課で連携をとりあい、あらゆる方策を尽くして、更なる収納に努めます。

平成19年度

一般会計 特別会計

基金 (貯金)

一般会計

基金名	18年度末現在高	19年度末現在高
財政調整基金	19億4,567万6千円	19億4,880万6千円
減債基金	12億6,148万6千円	12億6,441万2千円
その他特定目的基金	38億2,396万9千円	57億4,634万8千円
その他定額運用資金	6億9,041万5千円	6億8,904万5千円
合計	77億2,154万6千円	96億4,861万1千円

特別会計

基金名	18年度末現在高	19年度末現在高
国民健康保険基金	6億5,936万4千円	5億3,058万9千円
国保直営清川診療所基金	1,345万9千円	1,298万2千円
介護給付費準備資金	1億1,804万8千円	1億3,905万3千円
農業集落排水事業基金	1億6,695万8千円	1億5,731万7千円
公共下水道事業基金	1,279万4千円	2,542万4千円
高額療養費貸付基金	500万円	500万円
出産資金貸付基金	300万円	300万円
浄化槽整備推進事業基金	876万円	959万6千円
簡易水道事業基金	1億6,200万2千円	1億1,753万1千円
合計	11億4,938万5千円	10億0,049万2千円

地方債 (借金)

会計名	18年度末現在高	19年度末現在高	
一般会計	368億6,825万8千円	354億8,549万3千円	
特別会計	農業集落排水	15億4,966万9千円	15億1,222万円
	上水道	10億3,784万8千円	8億7,660万1千円
	公共下水道	6億7,397万6千円	6億5,669万円
	浄化槽施設	7,960万6千円	8,760万4千円
	簡易水道	25億7,340万7千円	22億9,372万7千円
	国保直営清川診療所	116万5千円	59万円
	公立おがた総合病院	35億9,551万1千円	34億3,941万7千円
合計	463億7,944万円	443億5,234万2千円	